

令和5年4月25日(火)

【問合せ】

総務部美唄デザイン課デザイン係

電話 0126-62-3137

美唄シティプロモーションのシンボルの完成について

美唄に限らず現在の日本社会は、人口減少や少子高齢化など様々な課題を抱えています。さらなる困難が予想される2040年を見据え、「美唄に暮らす喜びと誇り」を高めると同時に、関係人口や移住人口を増やしていくため、新たに美唄シティプロモーションのシンボル（キャッチコピー・ロゴマーク）（以下 シンボル）を完成させました。

1 内容

このシンボルは、令和4年度に10代から30代までの美唄市民11名による「美唄の未来に夢を描く委員会」を立ち上げ、約1年間にわたる議論を重ね「美唄の軸となる魅力」と多くの市民で想いを共有するために作成したものです。

今後、シンボルは、コンセプトや議論経過、各委員の思いなどを特設WEBサイトやSNSにおいて発信していくとともに、美唄駅と美唄市役所にタペストリー、公共施設や店舗等にポスターやチラシを設置するほか、プロモーショングッズやパンフレットに活用し、市内外に発信していきます。

なお、このシンボルは、本市に関わる方々が、美唄市に親しみを感じ、美唄市をPRしていただけるよう、原則として誰でも使用していただけます。

概要については、別紙をご覧ください。

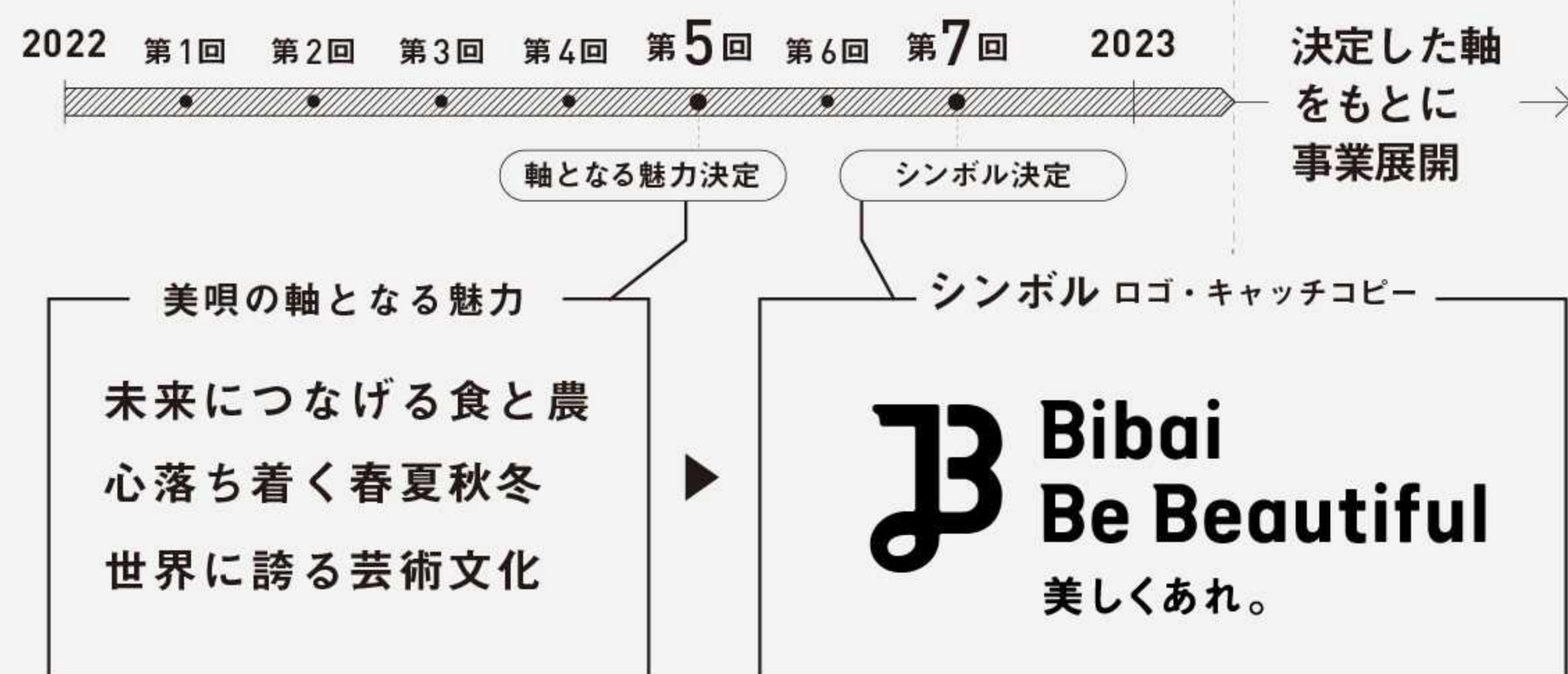


10~30代の私たちが20年後 に向けて掲げたい 美唄の新たなシンボル

様々な困難が予想される美唄市の2040年を見据え、令和4年度から美唄シティプロモーション事業が開始しました。その第一歩目として、10～30代の美唄市民11人が集まり「美唄の未来に夢を描く委員会」を立ち上げ、これからの美唄ですべきことを考えてきました。1年間にわたる議論を経て、このたび「美唄の軸となる魅力」と多くの市民で想いを共有するための「シンボル」が完成しました。

これからはこの想いを市内外へ広げ、市民の皆さんと一緒に美唄の未来をつくる取り組みをつくっていきたいと考えています。今回のリリースにあたり、特設WEBサイトを開設しました。右ページのQRコードから、ぜひご覧ください。

「美唄の未来に夢を描く委員会」開催の経過



シンボルに込めた想い

美しいというのは、見た目の話ではありません。幾多の逆境にも立ち向かう生命の輝きや、文化や風土を愉しむ精神。自然の雄大さと、そこから育まれるおいしい食。そして多様な人たちと協働する喜び。美唄の土地が持つ美しさや人々が受け継いできた意思の美しさのことです。すでに美唄にはたくさんの美しさが存在しています。それらを再認識することで、美唄の素晴らしさに気づき、美唄への誇りを持つことができるのではないのでしょうか。この言葉を掲げることで、日々の一つひとつの思考や行動が変わってくるかもしれません。そうした積み重ねが、これからのまちをつくっていくのです。

ロゴマークのBは、BibaiのBであり、BeautifulのBであり、独自の「美」を追求する姿勢を表現しています。
また、美しい唄のまちならではの「唄」を音符で表しています。



美しくあれ。

20年先の美唄ってどうなっているんだろう？ まちがワクワクで溢れるために何ができるだろう？ 多くの困難が待ち受ける時代にも、私たちはこの逆境に立ち向かっていかなければなりません。正解が分からないからこそ、先人たちの思いを受け継ぎ、自分たちの手でこれからの指針をつくる必要があります。

そこで、美唄の未来を担う若者たちが集まり「美唄の未来に夢を描く委員会」が立ち上がりました。1年間の議論の末、たどり着いたものがあります。

「Be Beautiful 美しくあれ。」です。

市民一人ひとりが美唄の未来に夢を描くことで、幾多の困難を乗り越え、より良い美唄をつくっていくことができると信じています。これは美唄のストーリーであり、若者のストーリーであり、私たち全員のストーリーです。一緒に美唄の未来を考えましょう。

2023.4.25 特設WEBサイト開設！

WEBサイトでは委員会の軌跡やシンボルに至った経緯・今後の展開を動画やコンセプトブックという形で公開しています。 bibai-citypr.jp

